

16 カジカガエル

(アオガエル科)

兵庫県ランク:C

Buergeria buergeri

環境省ランク:-

種の概要

日本の固有種で、本州、四国、九州に分布。頭胴長は40～70mm程度でメスの方が大きい。顕著に突出した眼と、指・趾の先端のよく発達した吸盤が特徴。背面の地色は灰褐色ないし茶褐色で、暗色の斑紋が散らばる。腹面は白色ないし象牙色。



県内における生息状況及びその他特記事項

分水嶺から日本海側にかけての山間部を流れる渓流域に見られるが、神戸市、西宮市、姫路市などには、瀬戸内海側の低地に近い流水域でも、その特徴的な鳴き声を聞くことのできる場所がある。

写真提供: 庄子 恭平

保護上の留意点

ある程度水量があり澄んだ流れとその周辺のみで声が聞かれることから、本種の保護にはこうした環境の維持・保存が重要と思われる。

県内分布

神戸市、西宮市、三田市、姫路市、宍粟市、たつの市、佐用町、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町、丹波市、洲本市

【執筆者】太田 英利

主要な選定理由

人為性	激減	
	環境	○
	捕獲	
	遺伝	
特殊性	特殊	
	孤立	
学術性	極限	
	限界	
	希少	

